

第23回 オリンピック冬季競技大会 (2018/平昌)
スノーボード男子ハーフパイプ
平野歩夢 選手 銀メダル獲得記念紙



SPUTNIK/時事通信フォト

平昌オリンピックでは、たくさんの皆様からのご声援をいただき、銀メダルを獲得することが出来ました。大変ありがとうございました。

前回のソチオリンピックから4年、多くの方々に支えてもらいながら、積み重ねてきたものを平昌オリンピックで皆様に観ていただくことができ、スノーボード競技を知ってもらえたことをとても嬉しく思っております。

これからも更なる目標に向けて、また1歩1歩しっかりと歩んでいきたいと思っておりますので、今後とも変わらぬ応援をよろしくお願いいたします。

平成30年4月 平野 歩夢



村上市長 高橋 邦芳

銀メダル獲得おめでとうございます。今大会の活躍は、世界中の人々に大きな感動と勇気を与えてくれました。そして、地元の子どもたちに夢と希望を抱かせてくれるものでした。

冬季五輪2大会連続の銀メダルを獲得したことで、世界のトッププレーヤーとして平野歩夢選手の時代が始まったと確信しました。村上市の誇り、そして日本の誇りである平野歩夢選手を、今後も市を挙げて精一杯応援していきます。更なるご活躍を期待しています。



平野歩夢 後援会
会長 澤田 洋一 氏

歩夢くん、銀メダルおめでとう。前回のソチ五輪と同じ色のメダルですが、内容は全く違うと思います。この4年間いろいろな事がありました。大きなケガや、厳しい練習。しかしこれらに屈する事なく、ひたすら努力を続けた結果が今回の銀メダルです。メディアのインタビューに答える際の表情や、言葉の端々に成長した姿を感じました。

これからまた、金への挑戦が始まります。後援会としても会の拡大を図りながら、できる限りの応援を続けていきたいと考えています。

銀メダル獲得 おめでとう
平野歩夢 選手

●本紙掲載記事の無断転載を禁じます

平野歩夢選手 銀メダル獲得記念紙
発行：平成30年4月
編集：村上市政策推進課 ☎0254-53-2111

第23回 オリンピック冬季競技大会

(2018/平昌) スノーボード男子ハーフパイプ

快挙 2大会 連続の銀メダル



決勝の2本目で、平野選手が縦に2回転、横に4回転する大技「ダブルコーク1440」を2連続で決めた滑りでトップに立ちました。惜しくも最大のライバルであるシヨーン・ホワイト選手(米国)に3本目で逆転されてしまいました。2大会連続の銀メダルという快挙を成し遂げました。

SPUTNIK/時事通信フォト

▲決勝の2本目で「フロントサイド・ダブルコーク1440」を決める平野選手

平成30年3月20日(火) 市長へ銀メダルの獲得を報告



平成30年3月21日(水・祝) 午後1時～2時 凱旋パレード 15,000人が祝福
(村上市役所本庁～大町交差点～上町交差点～村上地域振興局)



平成30年3月21日(水・祝) 午後3時～4時30分
出場報告会 (村上市民ふれあいセンター)



SPUTNIK/時事通信フォト



SPUTNIK/時事通信フォト

平成30年2月14日(水) 午前10時30分～
決勝パブリックビューイング
(村上市教育情報センター)



SPUTNIK/時事通信フォト



SPUTNIK/時事通信フォト



SPUTNIK/時事通信フォト



SPUTNIK/時事通信フォト

平成29年12月28日(木)
平昌オリンピック代表に内定し、
市長を表敬訪問



SPUTNIK/時事通信フォト



SPUTNIK/時事通信フォト

平成30年2月13日(火) 午後1時～
予選パブリックビューイング
(村上市教育情報センター)

